

2023年2月17日

報道関係者各位

## 「スポーツエールカンパニー」に5年連続で認定 アプリを活用した運動促進イベントや、従業員データに基づいた施策を実施

大東建託パートナーズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:佐藤功次)は、「スポーツエールカンパニー2023」「令和4年度東京都スポーツ推進企業」に5年連続で認定されました。スポーツエールカンパニーについては、「ブロンズ+(プラス)」として認定されています。これは、社内および当社グループで実施している従業員の健康保持・増進のための取り組みが評価されたことによるものです。

### ■ 「スポーツエールカンパニー ブロンズプラス」の概要

「スポーツエールカンパニー」とは、従業員の健康増進のための取り組みを積極的に行っている企業をスポーツ庁が認定する制度です。今回、当社は5年連続認定に加え、従業員の週1回以上のスポーツ実施率が70%以上となることから、「ブロンズ+(プラス)」の認定を受けました。

### ■ 「東京都スポーツ推進企業」の概要

東京都では従業員のスポーツ活動の推進、スポーツ分野における支援活動を実施している企業を「東京都スポーツ推進企業」として認定しており、令和4年度は366社が認定されています。

### ■ 当社の取り組み

#### 【全社ラジオ体操】

毎朝9時から全社で実施するラジオ体操により、肩こりの改善や呼吸機能の促進、消化器の働きの改善、腰痛の予防を図っています。

#### 【健康増進アプリによる運動方法周知】

健康リテラシーの向上や運動促進、食生活の改善を目的とした健康増進アプリを活用し、エクササイズ動画や運動記録などのコンテンツ提供により運動習慣の定着を推進しています。

#### 【肩こり腰痛防止ストレッチ】

当社では、日常的に肩こりの症状を感じている社員が3割を占めています。これを踏まえ、午後の始業前に肩こり予防のストレッチ放送を開始しました。また、安全衛生委員会・営業所安全衛生会議で、肩こり・腰痛予防などのストレッチ方法の紹介をすることで、従業員が習慣化できるよう意識付けを促進しています。

#### 【ウォーキングイベント】

心身の健康維持及び運動不足解消を目的に、アプリを使用したウォーキングイベントを開催しました。このイベントは個人だけでなく、チームでも参加でき、アプリ内での目標歩数に到達するとポイントが付与され、貯まったポイント数に応じ様々な商品と交換できる仕組みになっています。また、2022年度はミズノとのコラボ企画が実施され、結果次第でウォーキングシューズが当たるなど、従業員が運動を身近に感じ、自身の健康管理と向き合えるようなきっかけ作りを行っています。



毎朝9時から始まるラジオ体操の様子